富山連協たより

発行責任者
川添　晃
編集責任者
東　秀雄

議案すべてに「賛成」が投じられた

第７回連協総会（書面）終える

写真は、昨年開催の「第６回連協総会」へ参加者のみなさんです。

ＪＰ労組富山連協退職者の会（会長・川添晃）は、当初８月21日に予定していた第７回連協総会を、富山市を中心に新型コロナウイルスの感染が急増し「まん延防止等重点措置」の適用地域に指定されたことも あって、急きょ、「書面総会」に切り替えました。

書面総会は、総会の支部代表者５名（呉東支部３名、呉西支部２名）に①２０２０年度活動報告、②２０２０決算報告、同会計監査報告、③２０２１年度活動方針案、④２０２１年度予算案、および⑤決議書（意見・要望記入欄付き）―を８月23日に郵送し、９月４日必着で回収しました。

回収した決議書については、回収当日、連協三役、各支部会長・事務局長を構成員とする連協幹事会を開催し開封・集計しました。

結果、全ての議案に対して支部代表者全員が賛成を投じ可決・承認されました。なお、意見・要望についてはありませんでした。

今後の活動計画

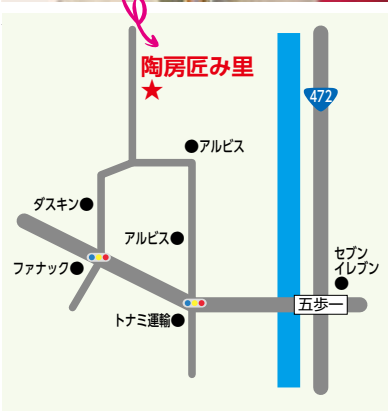
連協幹事会は、当面の活動について、コロナウイルス感染状況の判断で中止も有り得ることを念頭に、以下の親睦と交流行事を確認しました。

まず、10月23日に『陶芸体験会（場所は、射水市水戸田「陶房匠の里」）』を企画・予定しました。

詳細については、後日案内しますが、集合時間はお昼過ぎを予定しますので、各自昼食を済まして集合下さい。集合場所・交通手段等については、参加者の把握が済み次第に各支部・地域ごとに集合場所を設定し、役員等の自家用車に乗り合わせる方法を検討しています。なお、参加費は約１７００円を想定しています。

「陶房匠の里」は現在、休館中ですが、まん延防止等特別措置が解除となったことからコロナウイルス感染対策を徹底すれば実施可能と判断しています。

また、恒例の「新春の集い」は、来年２月に予定しました。会員のみなさんの奮ってのご参加をお願いします。



第49回衆議院議員選挙

ＪＰ労組からの推薦候補予定者

比例代表選挙は「立憲民主党」

― 富山１区 ―

― 富山２区 ―